



一心不乱

大久保小学校長

【夢の実現】

「世界で一番うまいスケーターになる。もっと練習するため、本場のアメリカに行く」。これは、小学校6年生の時に、堀米雄斗選手が作文に書いた夢です。堀米雄斗選手は、東京五輪の新競技・スケートボード男子ストリートで7月25日に金メダルを獲得しました。

また、この新競技を解説する言葉も話題になりました。解説者の瀬尻さんは11歳の時に最年少でAJSA(日本スケートボード協会)グランドチャンピオンを獲得するなど、国内外で活躍するスケーターの第一人者です。瀬尻さんの実況に加え、SNSでは「成功しても失敗しても選手が笑顔なのが印象的」「スケボーが好きでお互いをリスペクトしているのが伝わる」など、競技に魅了される投稿が目立ったようです。

本校でも、8月20日に吹奏楽部が第20回千葉県小学生バンドフェスティバルに出場し、見事に「金賞」「教育長賞」を受賞しました。昨年度から思うような練習ができない状態でしたが、大会前の夏休み期間は灼熱のグラウンドで練習を重ねました。当日は、部員の心をひとつにして、見事なマーチングを披露し、東関東大会への出場が決まりました。おめでとうございます。これからも夢の実現に向けて、より一層の活躍を期待します。

残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大のため、9月1日に始業式ができませんでした。保護者の皆様には、急遽の対応をしていただき、感謝いたします。感染状況により、今後の予定も変更になる可能性があります。今後も保護者の御理解と御協力をお願いすることになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。